

2

まちづくり講演会を開催



第1回のパネルディスカッションの様子

市 民の皆さんと田原市のまちづくりを考える講演会を開催しました。第1回（6月14日開催）は『観光と地域振興について』と題し、講師の若林洋介氏（国土交通省）が全国の観光施策を紹介。講演会終了後には、市内の観光関係者らと『春の渥美半島の再生』をテーマにパネルディスカッションを展開しました。若林氏は「自治体・民間において地域プロデューサー



第2回の講演会の様子

的な人材が必要」と訴え、打開策を話し合いました。

第2回（7月1日開催）は『完璧な親なんていない〜子育てに地域の力を〜』と題し、講師の毛受矩子氏（四天王寺国際仏教大学助教授）が子育ての現状や児童虐待の定義を説明。「子育てには地域の温かな見守りが必要。世代を越えた交流で児童虐待は防止できる」と呼びかけました。

企画課 ☎23局3507

子育てを地域で応援！

ファミリー・サポート・センター会員を募集

ファミリー・サポート・センターってなに？

「育児の援助を受けたい人」と「育児の援助ができる人」で構成する地域子育て支援の組織です。

入会金不要の会員制

会員の種類と要件は？

援助会員 市内在住の健康な方で、子育ての援助ができる方

依頼会員 市内に在住・在勤・在学の方で、子育ての援助をしてほしい方

両方会員 援助・依頼会員の両方を兼ねる方

ファミリー・サポート・センターの仕組み

ファミリー・サポート・センター



どんな援助活動ができますか？

保護者の仕事・急用・急病・行事・看病・資格取得・リフレッシュなどのため、0歳から小学校6年生までの子どもについて、次の援助活動を行います。

保育園・幼稚園の送迎

保育開始前・終了後の預かり

学校の授業前、放課後、児童クラブ終了後の預かり

その他必要時の預かりなど

宿泊の援助はできません。

活動報酬と保険

料金は1時間500円（昼間の標準額）

傷害補償・賠償責任補償保険に加入してサポート

申込方法

入会申込書に必要事項を記入のうえ、下記に提出（入会申込書は提出場所のほか、各市民館・児童センターまたは、田原市ホームページからダウンロード可）

ファミリー・サポート・センター

（田原福祉センター内児童課児童係）

市民生活課窓口係（赤羽根支所・渥美支所）

申し込み後、説明会・講習会を受けていただき会員登録します。

【問い合わせ】児童課 ☎23局3513